

いじめと

向き合う

多摩支部設立20周年記念特別事業シンポジウム



プログラム

第1部

基調報告

「弁護士がいじめに対する取り組み
〜いじめ予防授業を中心に〜」

弁護士・橋詰 穰氏（多摩支部法教育に関する委員会）

第2部

インタビュー

「いじめについて伝えたいメッセージ」

ゲスト.. 木根尚登氏（ミュージシャン）

第3部

パネルディスカッション

「いじめ問題、どうやって克服する？」

パネリスト.. ① 木根尚登氏

② 春名風花氏（声優・女優）

③ 杉森伸吉氏（東京学芸大学教授）

④ 東京都公立小学校長

ゲスト 木根尚登（きね なおと）氏

1957年生まれ。東京都（多摩地域）出身。1984年TM NETWORKとしてデビューし「Get Wild」などがヒット。1989年に小説家デビュー（著書30冊）。昨年7月、寺井広樹氏とともに、いじめ撲滅をテーマにした絵本『おに』と名づけられた、『ぼく』を出版。同年9月10日の世界自殺予防デーに絵本の読み聞かせイベントを開催し、また小中学校での講演活動中。いじめによる自殺を無くしたいと想いを込め作詞作曲をした「ノックは3回」はNHK「みんなのうた」でも放送された。



ゲスト 春名風花（はるな ふうか）氏

2001年生まれ。神奈川県出身。子役としてデビューし、現在は声優・女優として幅広いメディアで活躍している。2012年、朝日新聞の連載に掲載した「いじている君へ」と題するコラムが反響を呼び称賛された（当時小学6年生）。また、2016年10月には、自身が出演したテレビ番組における「いじめられる側にも原因があるか」という議題について、出演後に自身のtwitterで述べた持論が「正論すぎる」等と話題となった。



2018年

10/27(土) 13:00~16:30
(12:30開場)

場所：三鷹市公会堂光のホール 三鷹市野崎1-1-1

入場無料・事前申し込み不要（先着700名）

※託児所のご利用をご希望の方は10月12日までに下記お問い合わせ先までお申し込みください（先着20名程度）

主催者：東京三弁護士会多摩支部 お問い合わせ：東京三弁護士会多摩支部事務局 042-548-3800



弁護士会多摩支部

いじめと

多摩支部設立20周年記念特別事業シンポジウム

向き合う

子どもたちを取り巻く「いじめ」の問題。いじめは、子どもたちにとって最も身



近な人権侵害といえます。一九八〇年代に社会問題化してから三十年以上が経っても、未だに深刻ないじめは蔓延し、命が奪われるケースも後を絶ちません。

二〇一三年に制定された「いじめ防止対策推進法」では、いじめが疑われるケースで真相解明と再発防止のための調査が学校や教育委員会に義務づけられました。

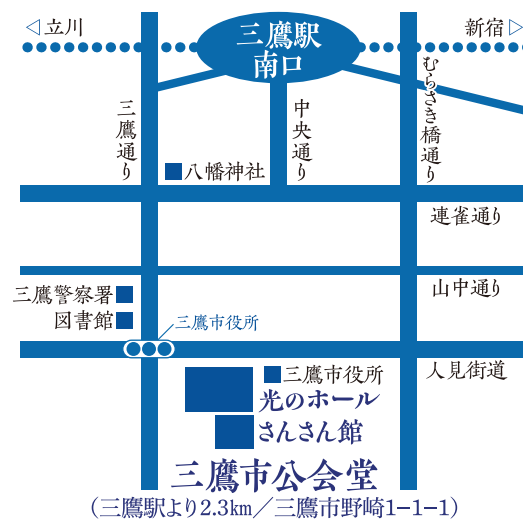
いじめ防止対策推進法を活かして、いじめを防止し、いじめを克服するには、私たちがいじめのを知り、しっかりと向き合う必要があります。

そのために、保護者は、教員は、私たち大人は、何ができるでしょうか。私たちにできることを、弁護士会が取り組む「いじめ予防授業」も参考にしながら、市民の皆様とともに考えていきます。



後援

東京都教育委員会、八王子市、八王子市教育委員会、立川市、立川市教育委員会、武蔵野市、武蔵野市教育委員会、三鷹市、三鷹市教育委員会、青梅市、青梅市教育委員会、府中市、府中市教育委員会、昭島市、昭島市教育委員会、調布市、調布市教育委員会、町田市、小金井市、小金井市教育委員会、小平市、小平市教育委員会、日野市、日野市教育委員会、東村山市、東村山市教育委員会、国分寺市、国分寺市教育委員会、国立市、国立市教育委員会、福生市、福生市教育委員会、狛江市、狛江市教育委員会、東大和市、東大和市教育委員会、清瀬市、清瀬市教育委員会、東久留米市、武蔵村山市、武蔵村山市教育委員会、多摩市、多摩市教育委員会、稲城市、稲城市教育委員会、羽村市、羽村市教育委員会、あきる野市、あきる野市教育委員会、西東京市、西東京市教育委員会、瑞穂町、瑞穂町教育委員会、日の出町、日の出町教育委員会、奥多摩町、奥多摩町教育委員会、檜原村、檜原村教育委員会
読売新聞東京本社、朝日新聞立川支局、毎日新聞多摩総局、東京新聞立川支局、産経新聞多摩支局



三鷹駅南口よりバスで10分程度。徒歩で30分程度。吉祥寺駅南口(公園口)、武蔵境駅南口、調布駅北口よりバスあり、いずれも「三鷹市役所前」下車。駐車台数に限りがあります。なるべく公共交通機関でのご来館をお願いいたします。